


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<p>支持力 ↓ 側転</p>	<p>くまさん歩き  片足くまさん</p>	<p>くまさん歩き 片足くまさん  ・ひざが曲がってしまう。</p>	<p>くまさん新幹線 トーマスクまさん 側転(補助)  片足くまさん ・膝が曲がっていたり、急ぐことに意識が向いてしまったりして、形が崩れる子が多かった。</p>	<p>片足くまさん ・進む際、手を着くに同時ににつけず、ばらばらになってしまう。 側転(補助)  ・側転の動き方自体がわからない。</p>	<p>トーマスクまさん ・回数を重ね慣れてきたのか、線からはみ出さず、顔が下がるなど少し雑になる子もいた。 片足くまさん 側転(補助) ・自分の利き足がわかっていない子が多くなる。 </p>	<p>側転 </p>	<p>くまさん歩き 側転(補助) ・利き足を確認すると動きやすくなる。 ・支持力がない子や恐怖心がある子は足が上がらない。 片足くまさん  ・膝が伸びてきた。</p>	<p>くもの巣くまさん </p>	<p>くまさん歩き くもの巣くまさん 側転(補助) ・自分の利き足がわかる子が増えたが、意識ができないのでゴムに引っかかる子もいる。</p>	<p>くまさん歩き トーマスクまさん 片足くまさん ・膝が伸びるようになる。 側転(補助) ・自分の利き足がわかる子が増えたが、意識ができないのでゴムに引っかかる子もいる。</p>	<p>側転</p>	
<p>跳躍力 ↓ 縄跳び</p>	<p>カンガルー跳び くもの巣カンガルー </p>		<p>カンガルー跳び (エアマット)</p>		<p>カンガルー跳び (エアマット)</p>	<p>カンガルー跳び (エアマット)</p>		<p>くもの巣カンガルー ・いざゴムを飛び越えようとするときひざとひざが離れてしまう子が多い。 カンガルー跳び (エアマット)</p>	<p>くもの巣カンガルー カンガルー跳び(エアマット) ・くもの巣にかからないことに意識しすぎて膝が離れてしまう子が多かった。 大縄跳び ・跳ぶタイミング、縄を見ることなど“なわとび”をどのように行うのかまだ理解が浅い。</p>	<p>カンガルー跳び (エアマット) 大縄跳び</p>		
<p>支持・跳躍 ↓ 跳び箱</p>				<p>うしがえる跳び  ・体を支える力がまだないため難しい。</p>	<p>うしがえる跳び ・どう跳ぶかイメージできない子は上に跳んでしまう。 ・自分の体を支えられず、足が体の前に出ない。 跳び箱2段(基礎)</p>	<p>跳び箱</p>	<p>跳び箱3段  ・跳び方が少しずつわかるようになるが、まだ難しい様子。</p>	<p>跳び箱</p>	<p>うしがえる跳び ・足が前に出るようになり、バランスがとれ早くできる子もいるが、個人差が大きい。</p>	<p>跳び箱 (2段・補助)</p>	<p>跳び箱 (2段・補助)</p>	
<p>懸垂力 逆さ感覚 ↓ 鉄棒</p>	<p>ワニさん歩き </p>	<p>くもの巣わにさん りんごのぶら下が り  ・意欲はあるものの筋力不足の子が多い。 ・鉄棒の握り方がわからない子が多い。</p>	<p>くもの巣わにさん りんごのぶら下が り </p>	<p>りんごのぶら下が り ・少しずつ長い時間できるようになる。 逆上がり ・握り方も定着し、少し安定するようになる。</p>			<p>鉄棒前回り ・前回りは恐怖心があったり、自分の力で登れなかったりし、出来い子が多い。 ・逆上がり、クラスの約半数ができるようになる。</p>	<p>わにさん  ・足を使う子が多い。 りんごのぶら下が り ・クラスのほぼ全員、ぶら下がりができるようになる。 逆上がり 前周り</p>	<p>りんごのぶら下が り</p>		<p>りんごのぶら下が り</p>	
<p>子どもの姿</p>	<p>・先生の言葉に耳を傾け、ほとんどの子ども達が意欲的に参加できた。 ・個人差が大きく、言葉だけでの指示では動くことが難しい子もいる。 ・速さを競ってしまい、しっかり動けない。</p>	<p>・子ども達の意識が“楽しい”と感じてやっている子が多く、上手にできなくても一人一人が自信を持って行っていた。</p>	<p>・楽しんで行っているが、急いでやろうとしている。 ・年長児のかっこいい姿を見て憧れや「やってみよう」という気持ちは持てた。</p>			<p>・組み立て体操、年長児の様子を見ていたため、イメージが持てやすく自分たちなりにやっていた。 ・足をきちんと伸ばしたり、真ん中の人に顔をつけるなどポイントを意識しながらやっていた子もいた。 ・上に乗る子は高さに対して恐怖心がある子もいた。</p>	<p>・上手にできる子の様子がよくわかり、どうやったら上手にできるか自分で考えていた。</p>	<p>・早くしようと焦ってやる子が多い。 ・「できないからできるようにになりたい」と言って、意欲的に取り組む。</p>	<p>・くまさん歩きは喜んで行うが、くもの巣くまや新幹線くまは急ぐことに気を取られた。 ・子ども達の中で「年長さんみたいに上手になりたい」と思う子が増えた。その他の子も友達の姿を見て進んで運動に取り組もうとする姿が多く見られる。</p>	<p>・参観日にお家の方に見てもらおうと張り切って行うことができた。 ・できることが増えてきて、喜んでやっている。</p>		